

ニセ

偽ショッピングサイト だまされないための 7つのポイント



1 ブラウザのアドレス欄で、サイトのURL (アドレス) などを確認

偽ショッピングサイトで見かけるURLの特徴

URLによく使われる文字列の例

「.xyz」「.online」「.fun」「.asia」「.shop」「.icu」「.top」

※これらの文字列があるからとすべてが、偽サイトという事ではありません。正規のサイトで利用されている場合もあります。

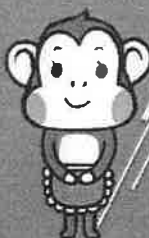
2 相場と比べて価格が安すぎないかを確認



「掲載商品すべてが値引き」「入手困難な商品の在庫が豊富」なときは要注意です

3 不自然な日本語表記などがないかを確認

機械翻訳をしたような不自然な日本語表記のときには要注意です



不自然な表記の例

- 「三日か5日届きます」
- 振込終、超早い配達
- 休業日:365天受付

4 会社概要欄の記載を確認

特に注意すべき点

- 電話番号が国際電話番号表記になっている(「+81-45-XXXX」)
- 電話番号の桁数が足りない(045-211-XXX) ←1つ足りない?
- 連絡先にメールアドレスしか掲載されていない
- 連絡先メールアドレスにフリーメールが使われている など

5 商品購入画面に不審な点がないかを確認

お名前: *必須項目

フリカナ:

マンション・アパート名:

市町村区:

都道府県: 選択して下さい *

郵便番号:

国名: 日本 *

都道府県: 神奈川県

三重県
京都府
佐賀県
兵庫県
北海道
千葉県
和歌山県
埼玉県



不自然な並び順

不自然な並び順

3. 支払方法

銀行振込

※ 支払方法が銀行振込のみとなっている。
(特に上記のロゴを使ってる場合、偽サイトの可能性が高い)

振込先口座

金融機関: ●×銀行
支店名: △○支店
口座番号: NNNNNNN
口座名義: サギ ヤロウ

※ 振込先口座が個人口座になっている

入力項目・都道府県の並び順、支払方法・振込先口座名義人など、不審な点があります。

6 振込む前に電話で確認



- 偽ショッピングサイトで騙されないためには、商品代金を振り込む前に電話で確認することが一番確実な対策です。
- 偽サイトの場合、「他人」「別の会社」につながったり、電話番号の桁数が足りずにつながらないことがあります。

7 セキュリティ対策ソフトを活用



ウイルス対策ソフトやフィルタリングソフトなどのセキュリティ対策ソフトの中には、偽ショッピングサイトにアクセスしようとする時警告表示する機能を備えた製品もあります。



7つのポイントを参考に、あてはまるところがないか確認しましょう。
インターネットショッピング利用時は、購入手続前によく確認することが大切です。
もしも、被害にあってしまった時や悩んだ時は、最寄りの警察署などに相談しましょう。



神奈川県警察ホームページ 注意喚起サイト
『偽ショッピングサイトに注意!!』
<https://www.police.pref.kanagawa.jp/mes/mesd7046.htm>

神奈川県警察公式
YouTubeはこちら



@niftyプロバイダーサービスYouTubeチャンネル
<https://nif.life/sev>

動画撮影協力: ニフティ株式会社
学校法人岩崎学園 情報科学専門学校



7つのポイントをわかりやすく説明した、こちらの動画もご覧ください。

